

こんにちは



ジョイント

です！

だいごう
第44号

発行：社会福祉法人一羊会

地域生活支援センター「ジョイント」

住所：西宮市津門大塚町1-47

TEL：0798-23-6865

FAX：0798-31-5708

『本人中心支援計画が始まって』 相談支援事業課 こんぱす 主任 山口 有香

平成24年度から計画相談の制度が始まり、福祉サービスを利用しているすべての方（児童～成人）に「サービス等利用計画」（児童は障害児支援利用計画）の作成が必要となりました。

西宮市では、「サービス等利用計画」を、「本人中心支援計画」と名称変更し、計画書式も市独自のものを作り、相談支援に積極的に取り組んでいます。このようにした理由は、ご本人が希望する生活を実現するために「本人を中心」に考えていくことを目指しているからです。

2017年1月現在、市内の計画作成率（相談支援事業所を通さないセルフプラン含む）は83%となりました。こんぱすでは、1月時点で相談支援専門員・相談員あわせて6名で約200名の方の計画相談をすでに始めており、今年度中には、こんぱすでの本人中心支援計画作成を希望している方全員について、開始出来る見通しになっています。

計画相談は、まず、ご本人と関係者から聞

き取りを行い、その後本人中心支援会議を開催します。それぞれの場面の支援者が顔を合わせることで、ご本人についての情報共有ができ、日々の支援に活かすことにつながっていると考えています。

将来の暮らしの形としてグループホームや一人暮らしを考え、そのための第一歩として家庭以外の場での生活を経験するため短期入所の利用を始めたり、移動支援を利用してヘルパーと外出するなど、新たな福祉サービスの利用につながる場合も多くあります。



また、ご家族にとっても計画相談は今後の生活を考えていく大きなきっかけになっていると思います。

児童の場合は今まで福祉と教育の連携がスムーズでなかったことも多く、この制度が出来たことで連携をとり、課題や目標を共有し、支援内容を明確にすることにつながられるケースもあります。

幼稚園に通うBくん(年長)は、児童発達支援事業に週一回通所しており、小学校に入學してから必要になる支援を小学校に引き継いでいくために「保育所等訪問支援事業」を利用することになりました。

この制度は、福祉の専門家

が幼稚園や学校などを

定期的に訪問し、先生と共に

支援を考えていくもので、

このように計画相談が

きっかけになり、教育、福祉の分野を超えて

社会資源を利用することも多くなっています。

このように、計画相談を進めていく中で、

ご本人に必要な福祉サービスの利用につな

げていくことは大事ですが、それだけではなく、

ご本人が、自分のことを自分で考えて

いくこと、自分の気持ちを表現すること

の必要性に気付くこと、周囲の人がきちんと

自分を助けてくれることを知ってもらう

ことが、とても重要であると感じています。

日々の生活は、自分で決めていくことが

たくさんあります。何時に起きて、何を着る

か、何を食べるか、テレビは何を見るか、

今日はどの順番で何をするか…。このよう

に自分で決めていくことの積み重ねが生活

していくことであり、それこそが主体的に

生活していくことであると考えています。



ですが、計画相談で関わる方の中には、誰かに

決められた通りに生活することが当たり前

前になっている方もいます。もちろん、自分の

気持ちを表現することが難しい方もた

くさんいらっしゃるので、どのような表現

方法があるのか、理解しやすい伝え方はな

にか、など関係者が皆で考え、実践して

いくことが、「本人中心支援計画」を作成す

る中で大事なことであると考えています。

グループホームで生活しているAさん

は、初めはこの本人中心支援会議で何をす

るのか説明をしてもイメージするのが難

しいようでした。実際に自分に関わってい

る支援者が一堂に集まり、会議で自分のこ

とについて話し合われる経験を積むことで、

会議の中でAさんの様子が変わっていきま

した。今では、会議の中でガイドヘルパー

と行きたい場所や、グループホームでやり

たいこと、困っていることなど、自分の意見

を堂々と発言されています。自分の考えを

伝える時の表情はとても生き生きとして、

日々の生活が充実していることが感じら

れます。

今後も、計画相談をすすめ、本人中心の

生活を支援していきたいと考えています。

★前回に引き続き・・・、ジョイント職員の「今、感じている事」や「この仕事に就いたきっかけ」などの想いをリレー形式で紹介していきます。

今回は、ホーム事業課 西前珠美さんの「この仕事に就いたきっかけ」をご紹介します。

『であい・・・』

ホーム事業課 西前 珠美

まだ武庫川すずかけ（一羊会）を知らなかった通勤帰り、阪神電車の車内を歩き回り何かつぶやいている彼を何度か見かけるようになり、その時は「困っている様子はないけど、どこまで、帰るのかな？」と思っていました。ある日、武庫川すずかけの職員の空きがあると聞き、跳び込むように行くと、その彼が作業着を着て電車の中で見る表情と同じで楽しそうにまた何かつぶやいていたのです。思わず案内をしてくれた職員に「この人、知っています」と言い、彼は気づいてくれたかは分かりませんが、日々の暮らしの中で縁があれば会えるのですね。驚きでした。武庫川すずかけの栄養士として働き始め、利用者60人の新たな出会い、給食の時間になると厨房は短時間の中で配膳、盛り付け提供とバタバ



タしていましたが、食堂は給食を食べる利用者と職員が集まり賑やかで、食べている一人ひとりの顔を見ていると、ホッとするひと時でもあり、下膳時に毎回「明日の給食はなんですか？」や献立の話し合いに参加した利用者はキラキラとした目で料理の本を見て「これ食べたい」と教えてくれ、とにかくみんなに色々な物を食べて味わって経験してもらいたいな～と思うまいにちであ

作業所以外で出会ったのがすずむしバン

ド。イベント同行や田植え、稲刈り、イベントでは自分たちの歌で私たちに何か夢や生き方を響かせてくれ、泥だらけになりましたが同じ釜のごはんを一緒に食べた時の満足した笑顔に出会い、心がほっこりさせられました。絵画や作品から出る命の力強さ、感性の迫力に出会い、これからもふれあっていたい応援したい気持ちになりました。

2008年にジョイントに異動した4月1日からホーム担当で泊まり始め、温かく迎えてくれた利用者4人、ホームでの生活は作業所では見せない表情や動き、生活をしていく為の自分たちの役割というか出来る事の多さに驚かされながら、いつも笑いのある楽しいホームの暮らしに出会いました。

ヘルパーとしておでかけに同行するようになり、須磨の水族館に行く道中、電車の昇降時に抱きかかえると嬉しそうな表情。素敵でした。蕎麦屋に行き何も言わず座れば、阿吽の呼吸のようにオレンジジュースが出てくる、常連客のように店とのふれあいをし、作業所の他に卓球や太鼓など真剣な表情で取り組む姿勢、こちらから行き先の提案をするとチャレンジする行動力、のじぎくの会では自分たちの意見を出し合い、自分たちの生活、自分らしさについて、会議を進めていました。今まで知らなかった出会いでした。

今でも武庫川すずかけに行くと「西前さ

ん元気?」「久しぶり」と元気に声をかけてくれ、ハイタッチ。「〇〇頑張っている」や遠くから手を振る人、温かく手を握ってくれる人。月日は過ぎていますが、みなさんの温かな心は変わらずです。

作業所を退所された方とばったり会うと「元気か?」と向こうから先に声をかけてくれる彼女。反対に励まされている私。。。。西宮の地でしっかり生活出来ていること、日常会話から出る優しさも「これが普通だよね」と自分に問う一瞬でもあります。2013年ユニット型ホームに代わり、大勢の利用者との関わりが増え、今まで見えなかった動き、表情、生きて来た経験からの強さと出会いました。ほんとみなさん素晴らしいです。

最近、ホーム近くのバイキングにヘルパーと一緒に、沢山食べていると聞いたので、どんな所か行ってみました。家庭的で落ち着いた雰囲気、椅子は有りませんが、彼女の好きな味付けのよう。お店の方に話しをすると、向こうから「〇〇さん」と名前が出て、こちらがビックリでした。彼女も地域で暮らす中で、いつのまにか

地域の人と出会い、しっかり見てもらえている彼女の存在に素晴らしさを感じました。

今年に入って久しぶりに青年生活学級にヘルパーとして参加しましたが、みんなそれぞれしんねんあいさつせいじん其々に新年の挨拶、成人の人にはくしゅじこしょうかい、音楽に合わせダンス、大きく輪になって手を繋ぎ、めい一杯の声で歌っている姿とみなさんの持っている純粋な心に新たな出会いでした。

日頃、生きている間に何人の人と会おうだろうと考える事ってありませんが、縁があり一羊会と知り合えた事から、みなさんの一人ひとりの持っている力、優しさやゆうきこころで出ている笑顔など精一杯生きていることに会い、ふれあい、私自身、すごく助けられています。本当にありがとうございます。

地域での生活の中で、もっともっと沢山の人と出会い、一人ひとりがたのあんしんして暮らしながら大切な日々を過ごせることが出来たら良いですね。

これからもよろしく願います。



【お知らせ】

☆3月11日、12日に「ガイドヘルパー養成研修」を開催します。興味のある方は一羊会のホームページ、「ジョイント」のブログをご覧ください！



一羊会ホームページ



「ジョイント」ブログ



「こんにちはジョイントです！」いかがでしたか？ 次回は6月頃に発行予定です！